

在宅療養「在宅コーナー」

「あんしんネット堅田」について

大津市医師会在宅療養推進部員
北ブロック長

小 泉 武（2組）

大津市の7箇所ある保健福祉ブロックのうち、北ブロックは葛川・伊香立・真野北・真野・堅田・仰木・仰木の里学区よりなります。このブロックの医療福祉関係者他職種連携事業は、あんしんネット堅田という名称で盛んに活動されています。私は大津市医師会第1回在宅療養推進部会にてブロック長に指名され、先日初めて勉強会に参加しました。私が参加する前から本多和彦先生が中心メンバーとして参加されていて、レベルアップに貢献されたと聞いています。

あんしんネット堅田では2カ月に1回、琵琶湖大橋病院様に会場を提供していただき勉強会を行っています。このグループでは、机上の理想論ではなく現在の堅田エリアで何ができるのか、ということに常に意識して活動を行っています。勉強会に関しては世話人会でテーマについて十分議論が行われてから開催されており、はっきりとした目的を持った質の高いものになっています。今回は「在宅看取り」をテーマに開催され、毎回非常

に多くの参加者を集めて盛大に行われています。

今回の勉強会の成果をもとに、来年2月の市民向け講座で寸劇を通して在宅看取りのアピールをする予定です。

今後も地域住民のみなさんに在宅療養・在宅看取りに関する情報提供を積極的に行い、少しでも質の高いサービスを提供できるようにメンバー一同頑張っています。

